第15回 若草小学校開校準備委員会

令和8(2026)年10月29日(木)　18:00～
於　佐保地域ふれあい会館 新館

若草小学校開校準備委員会
会 長　　岡 崎 忠 直

議 事 次 第

1　開会挨拶

2　前回委員会議事録確認

3　教育委員会からの報告
・校章の進捗状況について

4　校歌　選定について
・「校歌」選定の進捗状況について

5　その他

次回委員会予定　　11月　　日(　)　18:00～

若草小学校開校準備委員会　第 14 回

１．日　時：令和 8 年 9 月 10 日（木）18：00～20：00

２．場　所：佐保地域ふれあい会館

３．参加者：委員　出席 22 名　欠席 5 名　オブザーバー1 名　傍聴 2 名

奈良市教育委員会から 4 名（教育総務課 2 名、教育政策課 2 名）

４．内　容

【１】会長より（挨拶）

・　若草小学校の開校まで残り 6 か月となっている。校歌・校章の選定といった協議のみで終わらせず、その後の運用を見据えた取組が重要である。

・　本準備委員会は 3 月末で解散する予定だが、児童の安全確保に向けて鼓阪・佐保両地区で連携し引き続き協議を進める。

【２】前回の議事録の確認

・　前回（7 月 16 日開催分）の会議録の確認を行った。

【３】教育委員会からの報告

・　鼓阪小学校の跡地活用について、進捗はどうなっているか。（委員）

→公募型プロポーザルの募集を開始し、コンサル事業者は 10 月頃決定する予定である。事業者に委託することにより、地域の意見が反映されないのではないかという意見があるが、地域の方々のご意見を収集、整理し跡地活用の案を策定する内容である。（教育委員会）

【３】「校章」選定の最終選考について（鼓阪小学校長）

・　前回会議以降の対応として、1 番と 3 番の作品についてはデザインのブラッシュアップを行った。また、校章の候補について、商標上の問題がないことや同名の他市の学校とデザインが重複しないことを確認した。

・　令和 8 年 8 月 31 日～9 月 8 日にかけて Google フォームを利用し、両校全児童を対象に最終アンケートを実施し、373 票の投票があった。

・　結果は 4 番が 118 票、5 番が 119 票とほぼ同数の票を獲得した。子どもたちは鹿が入ったデザインを選んでいる傾向があり、4 番、5 番どちらであっても意向に沿うと考える。本会議の場でいずれかを決定したい。

・　生成 AI を使用して作られたデザインはあるのか。また、生成 AI を使用したデザイン案を許諾するのか。（委員）

→校章募集の時点で、生成 AI を使用した場合は申告するよう募集要項に明記していた。

・　4 番、5 番のデザインはアウトラインのイメージが分かりにくい。（委員）

→今回は校章のデザイン案を１つに決定する場であり、校旗等作成時に必要となる事項については今後作成者と調整していく。

・　校章・校歌の検討をプロジェクトチームに委ねることを本会で決定した経緯があり、その内容を尊重したい。委員の挙手により最終決定してはどうか。（会長）

☆挙手による採決の結果、開校準備委員会として、4 番を若草小学校の校章最終案とすることに決定した。

【４】「校歌」選定の進捗状況について（佐保小学校長）

・　プロジェクトメンバーが決定した。募集締切りについて、当初は 9 月末日を設定していたが、各自治会への紙配布開始が 9 月 20 日頃からになるため、10 月 9 日に変更した。

・　9 月の連休を挟むと回覧に時間がかかるため、もう少し締切日を延ばしてはどうか。（会長）

→締切りを 10 月 16 日（金）に再修正する。

・ 作詞作曲の依頼先について 2 つに頼みたい。1 つめは、奈良市に住んでおられ音楽活動をされている方で、郡山市の楽曲作成などの実績があるが、校歌制作の実績がないのが懸念点である。もうひとつは大阪にある校歌作成の専門業者である。（副会長）

→2 者への支払いはできない。（教育委員会）

・ ならやま小中学校の校歌はどのように制作したのか。（委員）

→委員会で話し合い校歌制作の実績がある会社に委託した。歌詞を 1 つに決めた後、曲を 3 パターン提示してもらった。（教育委員会）

・ 別のところへ依頼を試みた経緯があったが、良い返事が得られなかった。副会長のお知り合いの方にお願いすることで問題ないのではないかと思う。（会長）

・ 候補者の楽曲を視聴してはどうか。（委員）

→視聴の結果、1 つめの候補者に依頼する方向で進めることについて出席者の了承を得た。

・ 校歌作成について、以下の流れで進めていく。

① 両校児童・保護者・地域から言葉やフレーズを募集

② プロジェクトメンバーにて使用する言葉・フレーズを選定

③ 専門家に 3 パターン作詞を依頼

④ 3 パターンの歌詞について児童へアンケートを実施

⑤ アンケート結果を受けて校歌の歌詞を決定

⑥ 決定した歌詞に専門家がメロディーをつける

【５】その他

・ 通学路安全点検プログラムについて、当初 6 月に実施予定だったが、台風の影響で延期となり 8 月 4 日に実施した。鼓阪、佐保両校区について施設面とソフト面の両方から確認した。今後の進め方は、点検結果をもとに協議を行い対策を検討していく。（教育総務課）

・ スクールバスの状況について、車両の入札は完了し、3 月頃の納車を予定している。停留所については、候補地の所有者と協議中である。8 月に保護者への意向調査を行った。未回答の方や回答内容に確認が必要な方について個別に確認を行っている。（教育総務課）

・ スクールバスの乗車対象について、佐保小学校区にも元々遠距離通学者がいることや、年度途中の転入生への対応も考慮する必要があることから、優先順位を定めて対応する。（教育総務課）

・ これまで鼓阪小学校の PTA 会長が欠席していたが、9/15 の PTA 総会で今年度の会長が決定する予定である。新 PTA 発足後は本会にも参加する方向であり、次回開校準備委員会に会長が参加することを希望している。また、オブザーバー1 名の追加参加を認めてもらえないか相談したいとの提案を受けている。（鼓阪小学校長）

→開校準備委員会の委員として選出されているため、PTA 会長 1 名で委員として参加してはどうか。（複数の委員）

次回：令和 8 年 10 月 29 日（木）

新しい学校づくりのお問い合わせ先：奈良市教育委員会事務局教育政策課　TEL0742-34-5386

第15回若草小学校開校準備委員会資料

令和8年10月29日

若草小学校校歌の歌詞に使用する「言葉」・「フレーズ」の選定結果について

1 応募数

分類	言葉	フレーズ	計
鼓阪小学校	34	23	57
佐保小学校	247	276	523
保護者・地域住民	9	7	16
計	290	306	596

2 選定結果

■歌詞に使用する言葉

「若草」「佐保川」「未来」「元気」「笑顔」「楽しい」

■歌詞に使用するフレーズ

「こころつなぐ」「夢に向かって」

以上、言葉6・フレーズ2を選定（次頁に応募者の思いを掲載）

※選定会議では、プロジェクトメンバーの他に、オブザーバーとして作詞・作曲を依頼する**岩井哲人**様にもご出席いただき、選定の様子をご覧いただきました。

3 今後の予定

期間	内容	備考
令和８年10月末～11月13日	作詞案の制作（3作品）	プロジェクトチームにて選定した言葉・フレーズを必ず使用して作詞
令和８年11月16日～25日（仮）	歌詞アンケート実施・決定	開校準備委員会より両校児童にアンケートを実施し、歌詞を決定
令和８年12月24日まで（仮）	作曲・編曲業務	決定した歌詞に対し、メロディー及び伴奏を行う。
令和９年１月	校歌決定・納品	開校準備委員会にて校歌を承認。完成データ（CD）を納品する。

選定された言葉・フレーズ（応募者の思い）

歌詞に使用する言葉		
言葉	応募数	思い
若草	28	・学校が若草になるから ・学校の名前が若草だから ・こうかだから若草小学校の若草を入れたほうがいいかな？と思ったから。 ・今度の学校の名前だから ・若草で寝たいから ・次が若草小学校になるから。 ・次の小学校が若草小学校だから ・次の小学校は若草小学校だからです。 ・若草小学校だから ・若草小学校になるから ・若草小学校の「若草」にちなんで ・小学校の名前は入れたいから ・新しい学校の名前だからです。 ・新しい学校の名前を入れたいから。 ・新しい学校名だから ・新しい小学校の名前にもなっているから ・名前が若草小学校だから ・理由は若草小学校の校歌なので若草は絶対に入れたほうが良いと思いました！
佐保川	20	・近くに佐保川があるから。 ・佐保小学校に佐保川があるから ・佐保小学校の校歌に入っていた言葉を残したいから。 ・佐保小学校の歴史ある校歌に「佐保川」と言う言葉が入っているし、佐保川のように綺麗な心の持ち主になってほしいという思い ・自分にとって馴染み深いものから ・昔から流れる奈良に伝わる佐保川を入れたいからです。
未来	3	・２つ目（突き進む）と組み合わせたかったからです。 ・佐保小学校のように未来に続く小学校になってほしいからです。 ・未来に向かって前向きに挑戦し続けたいという思いを込めたいため。
元気	9	・元気じゃないと学習に集中できないからです。 ・元気でいてほしいから ・元気という言葉は、こうしゃのみんなが元気いっぱいで学校に来てくれるように元気という言葉を書きました。
笑顔	8	・みんなが、いつもニコニコしていてほしいから ・みんなが笑顔いっぱいの学校を作ってほしいから。 ・みんな笑顔で学校生活を楽しんでほしい ・笑顔でいてほしいから ・笑顔は大切だから！悲しい顔をしていても楽しくないから！
楽しい	7	・「楽しい」と言う言葉が入っていたら、明るくなるからです。 ・みんなえがおでいたいから ・みんなで楽しく活動などをしてほしいからです。 ・楽しい学校だといいと思ったから ・楽しい小学校がいいから ・授業の時も、真面目でいすぎるんじゃなくてちょっとは面白いところも出したりするのがいいと思います。（もちろん勉強もしてほしい） ・新しい若草小学校の校舎で楽しく過ごしてほしいと思ったからです。
歌詞に使用するフレーズ		
フレーズ	応募数	思い
こころつなぐ	1	※小学校1年生から応募用紙での応募で、「思い」の記載はなし
夢に向かって	5	※すべて小学校1年生から応募用紙での応募で、「思い」の記載はなし